

男女共同参画社会とは？

男女共同参画社会とは、性別に関わりなく、互いに人権を尊重しその個性と能力を十分に発揮できる社会のことです。

無意識のうちに「男だから」「女だから」という理由で、何かをあきらめたりしてはいないでしょうか？性別によって生き方や人生の選択に制限を及ぼし、ひとりひとりの個性を発揮する機会を奪うことがあつては問題です。

男女共同参画の実現のためには、「男だからこうすべき、女だからこうあるべき」といった性別で固定的な役割を決めてしまう意識に気づくことが大切で、その意識全体を社会全体で見直していく必要があります。



平成26年度(8月～3月) うるま市男女共同参画の取組み

男女共同参画啓発講座

を開催しました！

うるま市では、男女の違いにとらわれずそれぞれの個性を輝かせながら、いきいきと暮らせる社会をめざして、男女ともに知つてためになる講座を開催しています。

◆8月26日(火)◆

「大人のための学べるニュース」 「これだけは知っておきたい時事問題」

講師 山城 紀子 氏

8月には今年度新任の課長級及び係長級職員約50名を対象に、フリージャーナリストの山城紀子氏を講師に迎え、講座を開催しました。

受講した職員からは「昔に比べると男女平等になってきたと感じていたが、話を聞いてまだまだ問題はあると感じた。気づかないうちに刷り込んでいた。刷り込まれている部分をこれからは意識したい」「自覚することなく過ごした事も多くあった。これから職場や家族でも話し合ってみよう」との声が聞かれました。

◆12月10日(水)◆

「女性や子どもが犯罪(DV・ストーカー等) 被害に遭わないために」

講師 池原 泰子 氏

女性や子どもが犯罪等にまき込まれないように、今の犯罪の現状や、相談があつたときの警察の対処方法などを沖縄県警察本部生活安全部子供・女性安全対策課DV・ストーカー対策補佐の池原泰子氏をお招きしてお話を伺いました。

受講者からは「具体的な事例の説明があり、分かりやすかった。」「実際に聞いている警察の方からの話が聞けて有意義だった」との声が寄せられました。



講師：池原 泰子氏
一般の方だけでなく相談に携わっている方も真剣に耳を傾けていました。

DV防止啓発パネル展示

11月22日から27日までの間「女性に対する暴力をなくす運動週間」とし、DVや性犯罪、ストーカー、セクハラなどの暴力について知ってもらうため、健康支援センターうるみんにおいてDVに関するパネルを掲示しました。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



暴力は性別や年齢、間柄を問わず決して許されるものではありません！



ポスターデザインや漫画は昨年度に引き続き漫画家の西原理恵子さんが描きおろしています。



男女共同参画 社会づくり推進事業報告



男女共同参画に関する意識啓発及び実践活動を行う団体に助成金を交付しています。助成金についての詳細は、企画課共同参画係までお問合せ下さい

団体名①：うるま市食生活改善推進協議会

事業名：おやこ食育教室 in 中部農林高校

事業概要：親子で食事を一緒に作り食べる楽しさを感じ、食に関する知識を深め、自分の体を大切にできる力を身につけるため中部農林高校の学生とともに、うるま市や沖縄県特産の野菜を使った親子で作れるレシピを考案し調理実習を行いました。



講義を受けたあとの調理実習の様子

できあがり♪親子で一緒に作った愛情たっぷりの仕上がりです。



いただきます♪みんなで楽しく試食会です

団体名②：うるま市石川海外・国内研修生連絡協議会（虹の会）

事業名：虹の会 新春講演会

事業概要：アナウンサーのいらみな ぜんこ氏を招き、日本の誇るべき文化である童謡の背景にある愛とやさしさ、平和のメッセージを紐解きながら、今、多くの人が忘れそうになっている人間らしい心や、次世代を担う子ども達を育む心を学びました。



2月28日(土)石川中央公民館において虹の会新春講演会が開催されました。いらみなぜんこ氏は、童謡に隠された背景を語りながら、近年欠落しがちな愛や悲しさ、慈しみといった人間らしい気持ちを取り戻すために、美しい日本語で情緒ある童謡をもっと次世代へ歌い継いでいくことが大人の役目ではないか、と熱心に講演していました。

そして懐かしの童謡を会場にいるみなさんとともに歌いその素朴な歌詞と美しいメロディーを味わいました。



H27年3月13日 開催



◆会員間の交流と、地元の歴史への理解を深めることを目的に市内の史跡を巡る視察研修を行いました。うるま市にはたくさんの素晴らしい貴重な自然と文化があることを再発見することができました。

うるま市史跡めぐり

H26年11月15日 開催



◆各団体の代表から「子の医療費助成」や「団体の活動拠点について」など、日頃の活動を通じて感じることや、市政に対する意見や要望など、島袋市長及び部長達と語り合う有意義な時間を過ごしました。

うるま市女性団体連絡協議会活動状況
市長と語るついで



子どもが安心して遊べる託児スペースの中を見学する様子



視察研修となりました。でき、有意義な視察研修となりました。



図書・情報コーナーで施設内の説明を受ける懇話会委員のみなさん

第5期男女共同参画懇話会
沖縄市男女共同参画センター視察研修

2月25日、懇話会委員のみなさんが、沖縄市男女共同参画センターを視察研修として訪問しました。

センターの職員の方より、沖縄市の男女共同参画に関する取組み状況について話をお聞きし、施設内の見学をさせてもらいました。年間を通してさまざまな講座を実施し、相談業務も行うなど、沖縄市男女共同参画センターの取組みに共感しつつ、新たな気づきや視点を持つことができ、有意義な視察研修となりました。

*** 相談窓口のご案内 ***
ひとりで悩まずに、まずはご相談下さい

- うるま市女性相談室 **☎973-5041**
 (月～金8:30～17:15 / 土日・祝祭日・年末年始休み)
- うるま市家庭児童相談室 **☎973-5041**
 (月～金8:30～17:15 / 土日・祝祭日・年末年始休み)
- 中部配偶者暴力相談支援センター **☎938-9886**
 (月～金8:30～17:15 / 土日・祝祭日・年末年始休み)
- よりそいホットライン **☎120-279-338(通話料無料)**
 (年中無休 / 24時間対応)
- 子ども虐待ホットライン **☎886-2900**
 (月～金17:30～8:30 / 土日・祝祭日は24時間受付)

**うるま市女性人材リスト
 登録者を募集中!!**

うるま市では、男女共同参画社会の実現をめざし、より多くの女性の皆さまに政策や方針決定過程に参画していただくことを目的に女性人材リスト事業を実施しています。

まちづくりに積極的に貢献でき、各分野でご活躍される方々の登録をお待ちしています。

【お問合せ先】
うるま市役所企画課
☎973-5005



共に創ろう!一人ひとりの個性が輝くまち

◆◆うるま市男女共同参画都市宣言◆◆



太平洋の青い海 山の緑 豊かな美しい自然に恵まれた歴史と伝統文化のまち うるま市

わたしたちは、一人ひとりが互いをかけがえのない存在として認めあい、それぞれの個性や人権を尊重し、責任を分かちあい、共に健康で、平和な社会の実現をめざし、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 一、わたしたちは、互いに人権を尊重しあい、自立・平等の意識を育み、人にやさしくできる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、性別による固定的な役割分担の意識や慣習にとらわれず、みんなが参画できる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、家事、育児、介護の責任を共に担い、家庭、職場や地域で支え合う社会をめざします。
- 一、わたしたちは、あらゆる活動や意思決定の場に、男女が平等に参画できる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、世界の恒久平和を願い、民族や文化のちがいを理解し、共に生きる社会をめざします。

◆◆ 男女共同参画 用語解説 ◆◆

◆性別による固定的な役割分担の意識や慣習◆

男女を問わず個人の能力によって役割の分担を決めることが適当であるにも関わらず、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的にわけてしまうこと。

*** 意識の例** ⇒ ⇒ ⇒ 「女性は家事や育児に専念し、家庭を守るべき」「男性は育児に向かない」「女性は、男性をサポートするような細やかな仕事に向いている」「対外的なことや現場業務は男性の仕事」など社会的に形成された「男らしさ」「女らしさ」を強要するものや、男性にとっての魅力だけを基準に女性の存在価値を決めるものなどが挙げられます。

*** 慣習の例** ⇒ ⇒ ⇒ 地域活動において女性を役員にしないなど、合理的な理由や根拠がないにも関わらず一方の性を排除したり、制限したりすることが挙げられます。

このようなジェンダー(社会的・文化的に形成される性差)にとらわれず自らの意思と責任をもち、人として平等にいきいきと暮らしていけるような社会が男女共同参画社会です。